

信頼という絆のもと、

市民の皆さまに共感していただきながら、
ともに笑顔・元気がやく大竹のまちを
つくってまいります

大竹市長 入山 欣郎



このたび、市民の皆さまのご信任とご支援のもと、引き続き市政を担当させていただくことになりました。皆さまからの期待と信頼の大きさを感じておりますとともに、改めて、その責任の重さに、身の引き締まる思いです。

平成18年に初めて大竹市長に就任して以来、一貫して『市民の皆さまを大切に』、『大竹つ子を大切に』、『先人の蓄積を大切に』という三つの大切を、すべての根幹に据えてきました。大竹には、まちに誇りを持ち、積極的にまちづくりに参加する素晴らしい市民の皆さまが数多くおられます。将来を担うたくさんの子どもたちがいます。先人の皆さまが知恵を絞り、努力をされ、つくってこられたまちの基盤、そして守ってこられた伝統文化や産業があります。こうした今ある大竹の良さをしっかりと受け止め、次の世代へ引き継ぐべく、これからも責任を果たしていきたいと思っております。

これからの政策も、たくさんの方の市民の皆さまと一緒に決めてまいります。『総合計画(わがまちプラン)』を尊重しながら進めてまいります。『安定して運営できる行政の仕組みづくり』、『将来のおおたけを担う人づくり』、『良いまちをおたけづくり』を引き続き重点施策とします。人心を結集

し、誠実に、丁寧に、行政運営を行いながら財政健全化もしっかりと取り組んでいきたいと思っております。

人口が減少し、支えられる方が増えていく社会情勢の中で、これからのまちづくりを考えたときに、現在の行政の仕組みではできないことに限りがあります。より良いまちづくりのためには、可能な範囲で少しずつでも、市民の皆さまに役割を担っていただくことが必要となります。これは、『市民自治』という言葉で、わがまちプランの基本理念として、お示ししています。市民の皆さまの高い意識のもと、新たな市民活動団体の発足など、この理念が少しずつ根つき始めていると感じています。地域の抱えるさまざまな課題は、市民の皆さまと行政が一緒になって解決していくことが重要です。そのためには信頼関係を築くことが何よりの近道であると考えています。

大竹のまちが『たくさんの方の笑顔、元気に満ち溢れた、かがやくまち』となるよう、信頼という絆のもと市民の皆さまに共感していただきながら一丸となって、一歩一歩前に進んでいきたいと考えています。今後ともご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

西日本豪雨災害の被災者の皆さまへ

西日本を中心に7月に発生した、これまで経験したことのない大雨により、多くの方が犠牲となり、また被害にあわれました。犠牲となられました方へ衷心より哀悼の意を表しますとともに、被災された方、今もなお避難生活を送られています方へ、心から御見舞いを申し上げます。市としまして、皆さまが一刻も早く元の生活に戻れますよう、しっかりと支援してまいりたいと存じます。